



# ジッダ日本人学校だより Jeddah Japanese International School News

## 【教育目標】

心豊かに学び、たくましいジッダっ子の育成  
～かしこく・やさしく・たくましく～  
令和6年(2024年) 10月31日 NO.9

TEL : 664-3437 FAX : 664-2963

HP <http://jjs-japan.com>

E-mail [jjssa@jjs-japan.com](mailto:jjssa@jjs-japan.com)

校長 新谷 太郎

## 準備や練習をがんばって 学習発表会は大成功でした



### 写真の紹介

左上 23年生のサウジタイムの発表

テーマはジッダのスイーツ

上中 5年生のサウジタイムの発表

テーマは日本とサウジの文化調べ

右上 器楽演奏「ハンガリー舞曲」

左右下 英語劇

「Saudi vision 2050」



10月25日(金)、山本大介総領事をはじめ日本人会の皆様、サウジアラビアの方にもご参観いただき、学習発表会を開催しました。サウジタイムの発表では、2、3年生は「ジッダのスイーツ」5年生は「サウジと日本の文化調べ」、「ハンガリー舞曲」の器楽演奏、英語劇は

「Saudi Vision 2050」と盛りだくさんの内容で充実した発表ができました。特に英語劇は、今から25年後のジッダを舞台に在校生がジッダタワーのジッダ日本人学校で再会するというオリジナル英語劇を上演しました。子どもたちの感想を紹介します。

# 英語劇の台詞を頑張って覚えました。発表会では、大きな声で台詞を言うことができました。また、器楽演奏ではみんなと合わせることができて、準備の時は集会室のいすを協力して並べました。

# 人前でしゃべれるようになりました。最初の登場シーンはうまくできて、練習したかいがありました。器楽演奏では、中野先生がピアノを弾いている時に、姿勢をよくして、集中することができました。劇で次の登場シーンをみんなで協力して準備をすることができました。



# 思ったより、いつもより大きな声で話すことができ、英語劇はよくできた。台詞や歌もがんばることができた。あまり話さない言葉もあって、台詞を覚えるのは大変だった。図書室で衣装や小道具の整理整頓とか舞台の準備をみんなで協力した。

3人の感想からも、台詞も多く、歌やダンスのある英語劇を演じるのは大変だったようです。それでも、練習を重ねるうちに自信が付き、一人一人が演じることを楽しんでいました。また、将来について考えるきっかけにもなったと考えています。



## 学校ではいろいろなことがあります 考えるチャンスはどこにでもあります

学習発表会を一週間後に控えた弁当の時間、こんなことがありました。

子どもたちが「青山先生が車をこわした。」と言ってランチルームに入ってきました。子どもに聞くと、車は、劇でつかう小道具のレーシングカーということでした。次に子どもたちに「『こわした。』ってどういうこと。」とさらに尋ねました。すると一人が「青山先生が車を運ぼうとしたら持つところがとれちゃった。」という説明をしてくれました。そこで、「『こわした。』ってということばはどうですか。」と聞くと、「何か違う。わざとやったわけではないのに。」と答えて気がついたようでした。

「もし、青山先生がこわした。」ということばを青山先生が聞いたらどう思うでしょう。「わざと壊したわけじゃないのに。」と悲しみませんか。ことばは、難しいのです。よく考えてことばを使うようにしましょうというお話をすることができました。みんなよく聞いていてくれました。人数が少ない分、児童の発言にも気を留めることができるのが、今の日本人学校のいい所と思いました。

### お知らせ

#### 2025年度末まで日本人学校について

先日、文部科学省より、2025年度は教員2名（新谷校長、青山教諭）を引き続き派遣すると連絡がありました。2025年度もジツタ日本人学校が存続できることをお知らせします。今後とも、日本人会の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



### 今後の主な予定

- 11月 5日（火）クラブ活動①
- 6日（水）避難訓練（下校訓練）
- 10日（日）英語検定（2次試験）
- 13日（水）クラブ活動②
- 17日（日）第6回学校運営委員会
- 21日（木）クラブ活動③
- 22日（金）授業参観 こんにちはおしごと（発表会）
- 24日（日）振替休日
- 25日（月）クラブ活動④